

令和8年度 糸魚川売れる米づくりコシヒカリ生育情報 No. 4

令和8年6月30日
糸魚川農業普及指導センター

1 6月30日現在のコシヒカリの生育状況（指標値との比較）

田植日・調査ほ場	草丈	茎数	葉数	葉色
田植日 5月2～27日 ほ場場所 東海、西川原、東中、榎	並～やや長	並～やや多	<u>やや早</u>	やや淡～並

- 生育は順調で、中干しによる生育調節が行われており、田植えの早いほ場では、適宜飽水管理に移行しています。
- 田植えの早いほ場を中心に、褪色が始まっています。
- 5月上旬植えの一部のほ場では、すでに幼穂が確認されています。
- 現時点での予想では、出穂期は平年に比べ2日程度早まる見込みですが、今後も高温で経過した場合、出穂期が更に早まる可能性があります。

出穂期予想（5/10頃の田植えの場合） 7月31日（平年 8月2日）

2 今後の管理について

- 5月上旬～中旬頃までに田植えをしたほ場は、中干しを終了し、間断かん水を始めてください。その後、徐々に飽水管理に移行し、葉色の急激な低下を防ぎましょう。
- 5月下旬に田植えをしたほ場は、中干しを田面全体に小ヒビが入るまで継続します。中干し効果を高めるため、溝切りを必ず行ってください。その後、間断かん水を開始し、徐々に飽水管理に移行しましょう。
- 幼穂長と葉色を確認しながら、遅れずに穂肥を施用してください。

コシヒカリ1回目穂肥時期のめやす

- ・出穂20日前（幼穂長0.4cm）（「越後の輝き有機50穂肥」の場合）
- ・ただし、葉色が急激にさめてきている（SPAD値30以下になりそうな）ほ場は上記より2～3日程度早めましょう。

3 6月30日のコシヒカリ生育調査結果

調査項目		ほ場場所 (田植日)	指標値 ※	東海 (5月6日)	西川原 (5月2日)	東中 (5月27日)	榎 (5月17日)
草丈	本年値 (cm)		50	59	57	39	51
	平年比 (%)			110	120	88	110
	指標比 (%)			117	113	78	102
茎数	茎数 (本/m ²) (一株当たり(本))		480	506 (27.5)	572 (32.5)	444 (23.5)	382 (21.4)
	平年比 (%)			95	121	90	79
	指標比 (%)			105	119	93	80
葉数	本年値 (葉)		10.0	10.9	12.3	8.6	10.4
	平年差 (葉)			+0.4	+2.0	-0.9	+0.6
	指標差 (葉)			+0.9	+2.3	-1.4	+0.4
葉色	本年値 (SPAD値)		38.0	30.8	36.2	41.2	34.8
	平年差 (SPAD値)			-4.6	-0.6	+2.8	-2.1
	指標差 (SPAD値)			-7.2	-1.8	+3.2	-3.2

※平年比・差とは、各調査ほごとの過去10年平均の生育値に対する現在の生育値の割合・差
※指標比・差とは、目標とする理想的な生育値（指標値）に対する現在の生育値の割合・差
次回の情報提供は7月8日頃の予定です。